

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 305

2019年9月1日発行／みやぎ憲法九条の会

Home Page <http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

ホームページのトップページでみやぎ憲法九条の会世話人によるコラム「今を思う」を掲載しています。是非ご覧ください。

「3000万人署名」九条の会連絡会の集約は 38,034 筆

2019年8月22日現在 宮城県内9条の会連絡会

前回報告より94筆増加し38,034筆になりました。なお、九条の会以外の団体では182,350筆の到達であり、合計で220,384筆になっています。3000万筆めざしてがんばりましょう。

みやぎ憲法9条の会では着払いハガキ付きチラシを5万枚作成しました。これまで、9条の会チラシの届いていない地域を中心に広く全戸配付しましょう。

すでに各九条の会にサンプルをお送りしておりますので、必要枚数の申請をみやぎ憲法九条の会事務局にご連絡ください。

申請に合わせてお送りいたします。



安倍首相の **本当なの? 憲法改憲案** 何も変わらないって...

「自衛隊を憲法9条に書き込む」

自衛隊のこれまで
自衛のための最小限度の実力
これまで憲法は、自衛隊は日本が認められた
自衛隊は日本が攻撃されていなくても、他国ととも
いっても、どこでも武力行使できる
4~7割です。

各府県協議会で
は、改憲を急ぐ
必要はないが
6~7割です。

憲法9条に書き込むと
他国の戦争に参加して武力行使する軍隊に
2015年に成立した安全保障
関連法(安保法)により、自
衛隊は日本が攻撃されてい
なくても、他国ととも、いつ
も、どこでも武力行使でき
ることになりました。

自衛隊の性格がこれまでと大きく変わり、「憲法」
としての存在を失うことになり
ます。
つまり、9条が無いと同じこと
になります。

日本国憲法 第九条
日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国
際法の規範に従って、或るべき自衛の力は、国際紛争を解
決する手段として、永久にこれを保持する。
2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持
しない。国の交戦力は、これを認めない。

郵便はがき
9 8 1 - 8 7 9 0

仙台市青葉区
〒980-0811
仙台市青葉区
柏木一丁目二十四十五
番
フォレスト仙台五階

みやぎ憲法九条の会
3000万署名
係

郵便番号
980-0811
〒980-0811
仙台市青葉区
柏木一丁目二十四十五
番
フォレスト仙台五階

郵便番号
980-0811
〒980-0811
仙台市青葉区
柏木一丁目二十四十五
番
フォレスト仙台五階

9月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市

9月19日（木）12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

●石巻市

9月19日（木）16:00～17:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町

9月19日（木）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

（終了後、公民館で「憲法Café」を開催しますが、土日に当たる場合は第3月曜日）

●小牛田

9月19日（木）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点

●気仙沼市

9月19日（木）16:00～17:00 場所：ホームック前

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。9月は3日、10日、17日、24日です。

9月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 各九条の会のあるその地域、地域でポスターを掲げましょう。

●名取市 ヤマザワ前道路交差点

●涌谷町 涌谷公民館前交差点

●宮城野区 坂下交差点

【これからの県内催事情報】

若林区憲法を語るつどい

「憲法そのまま未来に引き継ぐ」～一人ひとりが主人公！13条+12条=25条～

スウさんの楽しくわかり易いお話を聞きながら「憲法が語るのはあなたのこと、そのものなのよ」を一緒に考えてみましょう。

日時：9月1日（日）14：00～16：00

講師：水野スウさん

会場：若林区市民センター1F 展示ホール

資料代：300円

主催：若林区憲法を語る実行委員会

連絡先：松尾重信(022-231-2712)

沖縄「宮古島の“いま”」～自衛隊配備で危険にさらされている島の人々～

宮古島はサンゴ礁でできた島。そこに55,000人の人々が暮らしている。山も川もないため、地下水が生活も農業も支えています。海は東洋一美しいと言われ、多様な生物が息づく島です。ところが、その島に自衛隊基地ができ、約380人の警備隊とその家族が移住してきました……。

日時：9月3日（日）18：00～20：30（開場：18：15）

会場：エルパーク仙台セミナーホール(141ビル)

講師：坂口聖子さん(日本キリスト教団宮古教会牧師)

参加費：一般500円、学生300円(申込不要)

主催：2019 坂口聖子さん講演会実行委員会

問合せ先：外山(090-7790-7214) email toyamari1229@gmail.com

第 59 回 宮城県母親大会 i n 石巻

記念講演「日本国憲法は希望 子どもたちへ手渡すバトン」

生命を生み出す母親は生命を育て、生命を守ることをのぞみます。今年のスローガンは憲法を守り生かし、平和な未来を子どもたちに～被災地から希望を～。どなたでも参加できます。24の分科会に分かれて話し合います。昼食、上履きをご持参ください。

日時：9月8日（日）9：30～16：00（午前分科会、午後全体会と記念講演）

記念講演「日本国憲法は希望 子どもたちへ手渡すバトン」

講師：白神優理子さん（弁護士）

会場：石巻市蛇田中学校

参加費：800円

主催：宮城県母親大会実行委員会（TEL/FAX 022-219-2693）

現地実行委員会（TEL080-6019-7546 FAX0225-94-2425）

宮城県内九条の会連絡会総会記念講演

「参院選後の新たな情勢と市民の課題」

～アベ改憲を阻み、安倍政権を変える展望は切りひらけたか～

自公維の改憲勢力は参議院で3分の2を確保することができず新たな情勢が生まれました。この情勢をどうとらえ9条改憲阻止の運動方向を論議します。

日時：9月14日（土）13：15～16：00（開場13：00）

記念講演終了後（14:45頃）、引き続き総会を開催します。

会場：東京エレクトロンホール601（宮城県民会館）

講師：渡辺 治さん（九条の会事務局、一橋大学名誉教授）

資料代：500円（どなたでもご参加ください。）

主催：宮城県内九条の会連絡会

問合せ：みやぎ憲法九条の会事務局 TEL：022-728-8812 FAX022-341-5882

宮城県内9条の会連絡会 携帯：080-8206-3511

第 62 回日弁連人権大会プレシンポジウム

「今こそ、国際水準の人権保障システムを日本に！！」

年金受給額引き下げと生活保護費削減問題を通じて国内人権機関・個人通報制度の導入を考える。現在、日本の社会保障制度における年金支給引き下げや生活保護費削減が大きな問題となっています。

シンポジウムでは日本において周知されていない個人通報制度や国内人権機関について国際法学者である申へボン教授による日本社会保障の大幅な制度変更の問題点について講演をいただきます。

日時：9月14日（土）13：30～16：00（開場13：00）

会場：仙台弁護士会館4階大ホール

講演：申へボンさん（青山学院大学法学部法学科教授）

講演：藤原精吾さん（弁護士、堀木訴訟原告代理人）

基調報告：宇部雄介（弁護士）

主催：仙台弁護士会 共催：日本弁護士連合会、東北弁護士連合会

問合せ：仙台弁護士会 TEL：022-223-1001

第 63 回国鉄のうたごえ祭典 i n みやぎ～合唱発表会～

全国の鉄道員合唱団の演奏です。

日時：9月22日（日）13：30～（開場13：00）

会場：日立システムズホール仙台（青年文化センターホール）

参加費：入場無料

主催：第63回国鉄のうたごえ祭典 i n みやぎ実行委員会

問合せ：D51合唱団 080-6038-7055（新井）

第63回国鉄のうたごえ祭典 in みやぎ～大音楽祭～

分割民営化から32年、不合理と闘い続ける仲間の思いを伝えます。鉄道員100名の大合唱をお楽しみください。民族歌舞団「ほうねん座」、荒川知子さんとファミリーアンサンブル、「ぞうれっしゃやってきた」がゲスト出演します。

日時：9月23日（月・祝）13：30～

会場：日立システムズホール仙台(青年文化センターホール)

参加費：全席自由 一般：1,000円 学生・障がい者：500円 中学生以下：無料

主催：第63回国鉄のうたごえ祭典 in みやぎ実行委員会

問合せ：D51合唱団 080-6038-7055(新井)

宮城県保険医協会第6回公開市民講座

あの日から八年、話したいこと、ともに分かち合いたいこと。

八年という歳月のなかで、あらためて話したい、分かち合いたいことがあります。東日本大震災からの日々を真ん中に置きながら、福島の今や、人生や言葉の大切さ、これからの暮らしのありかたについて、お話します。これまでに書きあげてきた詩の朗読もします。

日時：9月29日（日）10：00～12：00

会場：仙台弁護士会会館4F会議室

講師：和合亮一さん(詩人・高校教師 福島県在住)

参加費：無料(要事前申込)

主催：宮城県保険医協会女性部

申込：宮城県保険医協会事務局まで電話かファックス

TEL：022-265-1667 FAX：022-265-0576

吉野作造記念館 2019 年度前期企画展

「民衆とともに生きる」－吉野作造・布施辰治と復興の精神

近代日本の問題に向き合い続けた吉野作造と布施辰治。東日本大震災の中、手書きの新聞で情報を届け続けた「石巻日日新聞」。大正時代から現代へ、「民衆とともに」生きる宮城人の系譜をたどる。

期間：7月14日（日）～9月22日（日）

会場：吉野作造記念館 大崎市古川福沼1丁目2番3号 0229-23-71004

開館時間：9：00～17：00（入館受付は16：30まで）

休館日：毎週月曜日*ただし祝祭日や振替休日の場合は翌日が休館日

入館料：一般500円、高校生300円、小・中学生200円